

団体名		滑川市		
《連絡先等》				
	所在地	滑川市寺家町104		
	採用担当課	総務課		
	電話番号	076-475-1505		
	ホームページ	https://public-connect.jp/employer/91055 （採用サイト）		
《団体の紹介》				
	団体の特徴・魅力等	滑川市は、早月川の扇状地にあって富山湾に面した田園都市であり、またかつて北陸街道の宿場町として栄え、近年では大型企業の立地が相次ぐなど、工業都市として発展しています。滑川の沖合いは、世界的にも有名なホタルイカの生息地でもあり、その群遊海面は特別天然記念物に指定されています。富山湾の春の風物詩「ホタルイカ」の幻想的な光を見ることができる「ほたるいか海上観光」は、市の魅力を代表する観光イベントの一つです。滑川市では、まちづくりの基本理念「市民起点、市民共創」のもと、将来ビジョン「笑顔いっぱい 幸せいっぱい 光り輝く 滑川」の実現を目指しています。DX・SDGsの推進をはじめ、災害に強い安心・安全なまちづくり、新たな産業の創出や雇用の確保、こどもから高齢者まですべての市民がいきいきと暮らせる優しい社会の実現に向けて施策に取り組んでいます。		
	職員数／平均年齢 (R8.4.1)	全職員数234人 平均年齢（一般行政職）41.2歳		
	職員の女性割合 (R8.4.1)	50.4%		
	管理職の女性割合 (R8.4.1)	23.5%		
	時間外勤務の状況（R7年度）	13.5時間／月		
	年休平均取得日数（R7年）	9.7日 ※市長部局		
《給与制度》				
	給与制度	■初任給 採用前の民間企業等における職務経験年数及びその職務内容に応じ、一定の基準に基づいて個別に決定 《行政の場合》 大卒程度：237,600円、短大卒程度：222,600円、高卒程度：206,700円 （給料月額は令和8年4月1日現在の給料表に基づいています。） ■諸手当（主なもの） ・通勤手当、扶養手当、住居手当（賃貸のみ、上限2.8万円） ・時間外勤務手当、特殊勤務手当（勤務実績に応じた手当） ・期末手当、勤勉手当（いわゆるボーナス、年2回支給 計4.65月分） ■昇給 年1回（1月）		

《福利厚生・子育て支援情報等》		
	福利厚生情報	■勤務日 ・月曜日～金曜日（完全週休2日制） ・土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）は休み ※配属先により休日が異なることがあります。 ■勤務時間 ・8時30分～17時15分（7時間45分／日、38時間45分／週） ・12時～13時は休憩時間 ※配属先により勤務時間が異なる場合があります。 ■主な休暇制度 ・年次休暇 20日（4月採用の場合は15日、1時間単位で取得可能） ・夏期休暇 5日（6月～10月に取得可能） ・結婚休暇 7日 ・短期介護休暇 5日（要介護者が2人以上の場合は10日） ・子の看護等休暇 5日（中学校就学前の子が2人以上の場合は10日） ・介護休暇 6月以内
	子育て支援情報	・不妊治療のための休暇 ・育児休業（3歳未満の子） ・育児短時間勤務（小学校就学前までの子） ・部分休業（小学校就学前までの子） ・妻の出産休暇、育児参加休暇
	働き方改革の取組み	・テレワークの拡充 ・時差出勤 ・育児又は介護のための早出遅出勤務
《研修制度や異動等》		
	研修制度	・新規採用職員研修：文書事務・会計事務・財政事務など業務の基礎的な知識を学ぶ実務研修、富山県市町村新任職員研修 ・階層別研修：組織における職務上の階層に応じた研修 ・専門研修：特定の課題や能力について重点的に実施する研修 ・派遣研修：自治大学校や市町村アカデミーなどの専門的研修機関への派遣 ・プロジェクトチーム・ワーキンググループ活動支援助成制度
	異動等	異動サイクルは概ね2～3年です。 若いうちに幅広い知識、経験を身につけ、できる限り市全般にわたる視野を身につけることは、人材を育成する観点から重要なことから、新規採用時から一定の期間内（2～5年を前提）に、管理部門、窓口部門、事業部門の3分野の仕事のいずれをも経験することを基本として行います。
《採用担当/先輩職員の声》		
	採用担当/ 先輩職員の声	市民との対話を大切にし、新しい挑戦を応援する滑川市役所で、あなたの力を生かしてみませんか？ 「笑顔いっぱい 幸せいっぱい 光り輝く 滑川」を一緒につくりましょう！
《その他PR》		
	滑川市の採用試験	・滑川市の採用試験は人物重視！ 面接に重点を置いた採用試験です。滑川市への想いや、やる気を評価しています。 ・公務員試験対策不要！ 公務員特有の教養試験、専門試験はありません。